

デジタル時代の新たな政策 の方向性

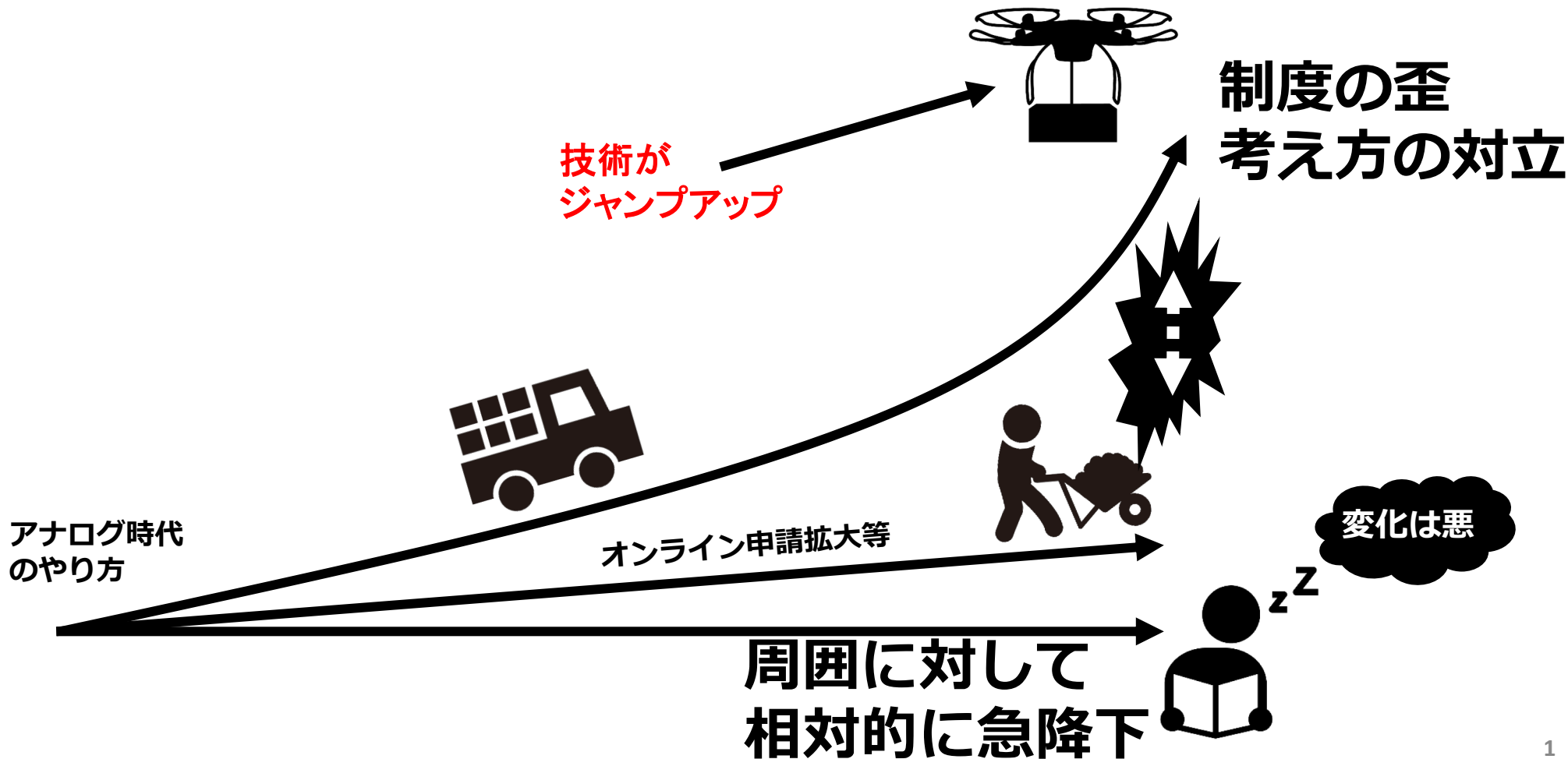


平本 健二

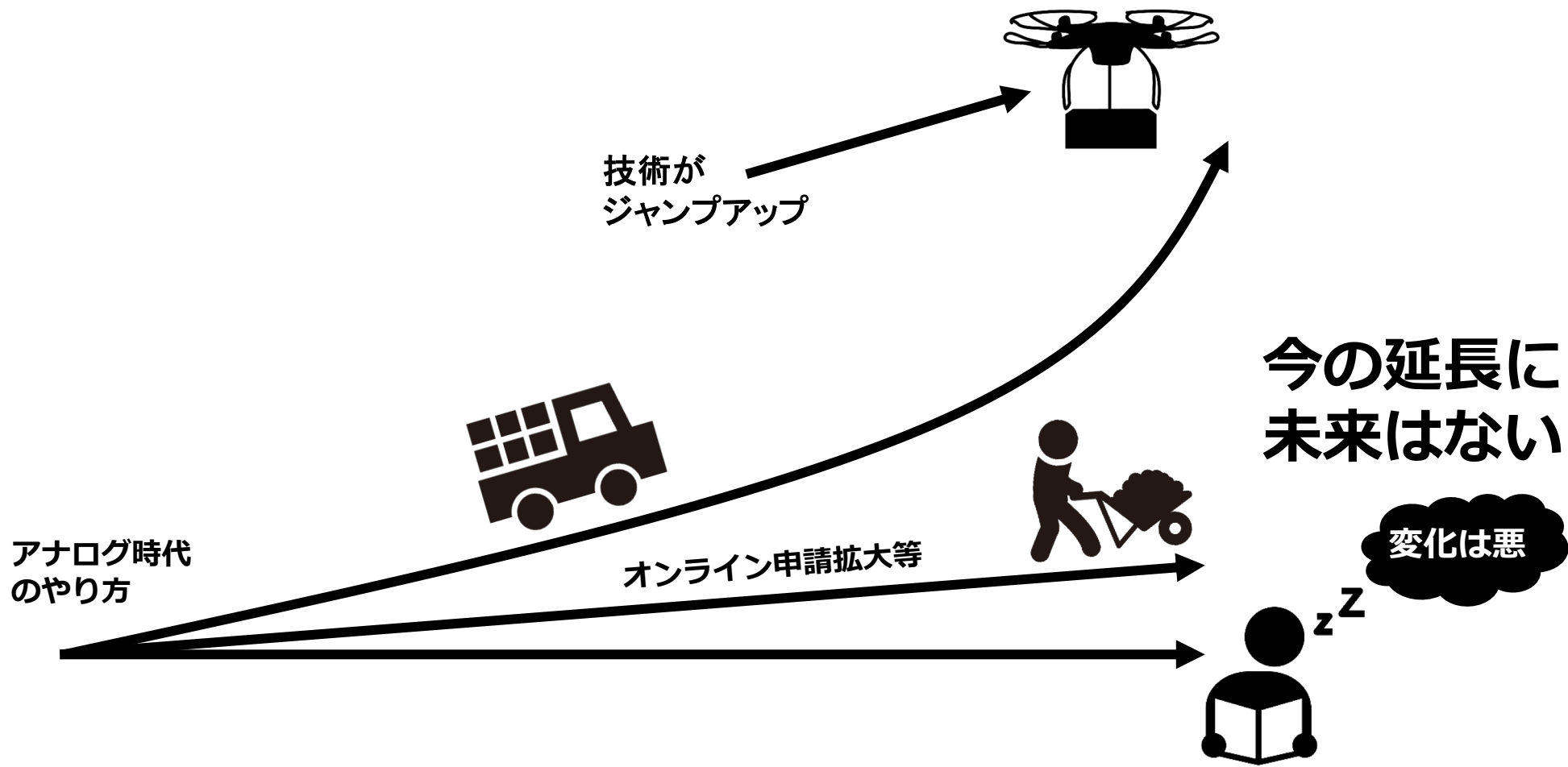
政府CIO上席補佐官

デジタル・トランスフォーメーション

社会の変化が、 加速度をもっている



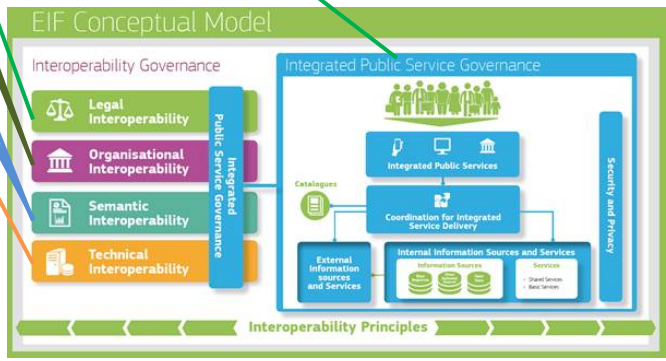
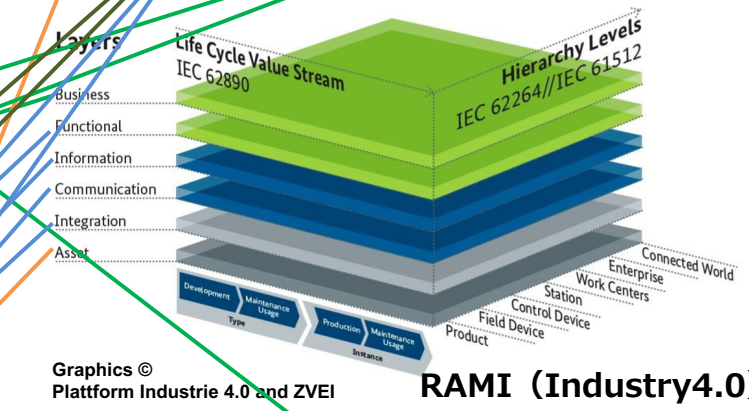
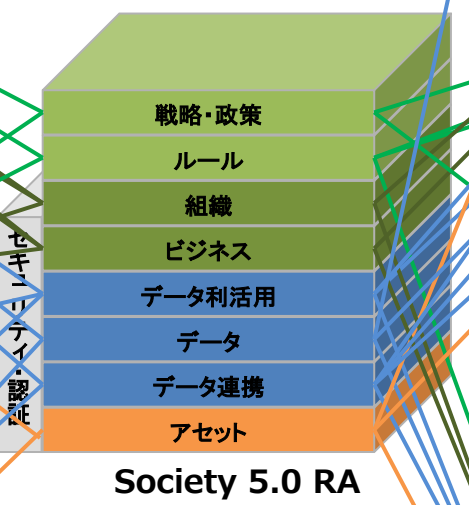
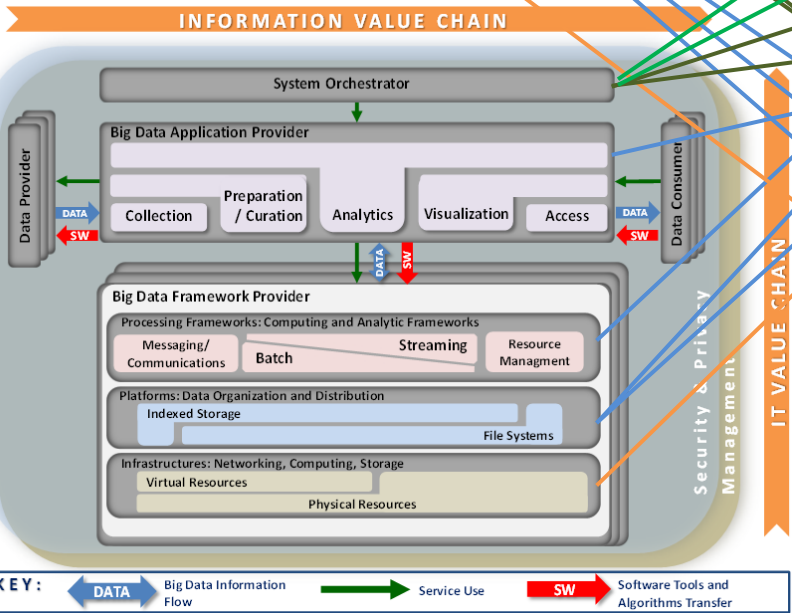
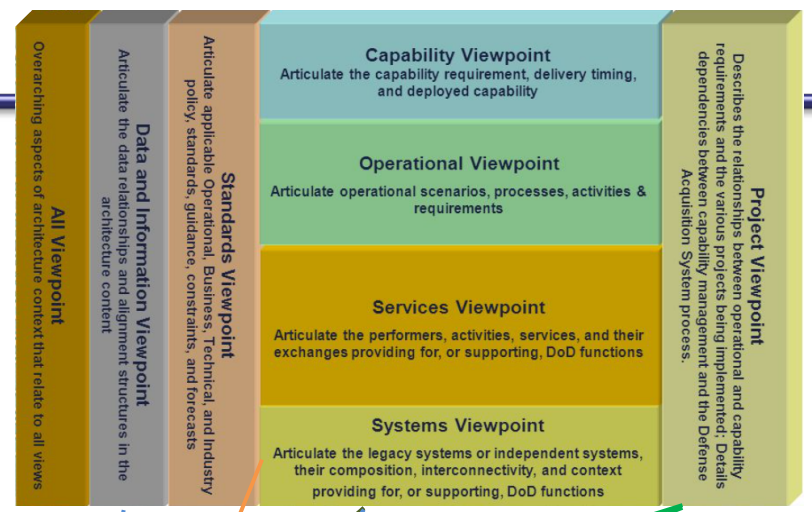
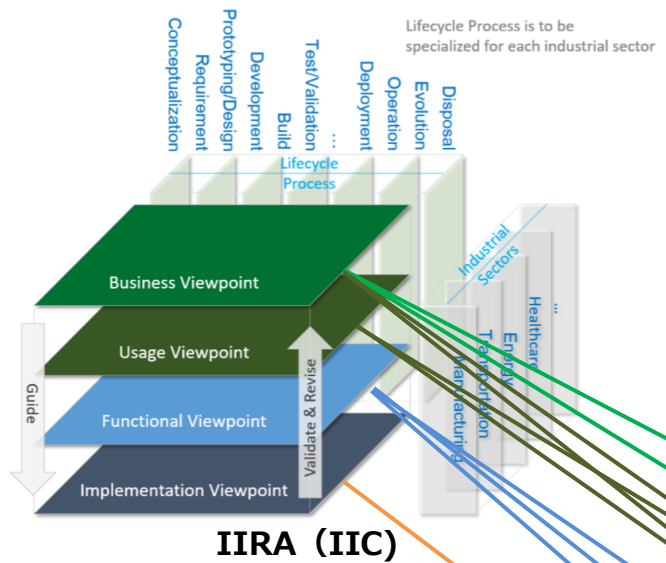
制度を変えなければならない。
考え方を換えなければならない。



Government as a Platform

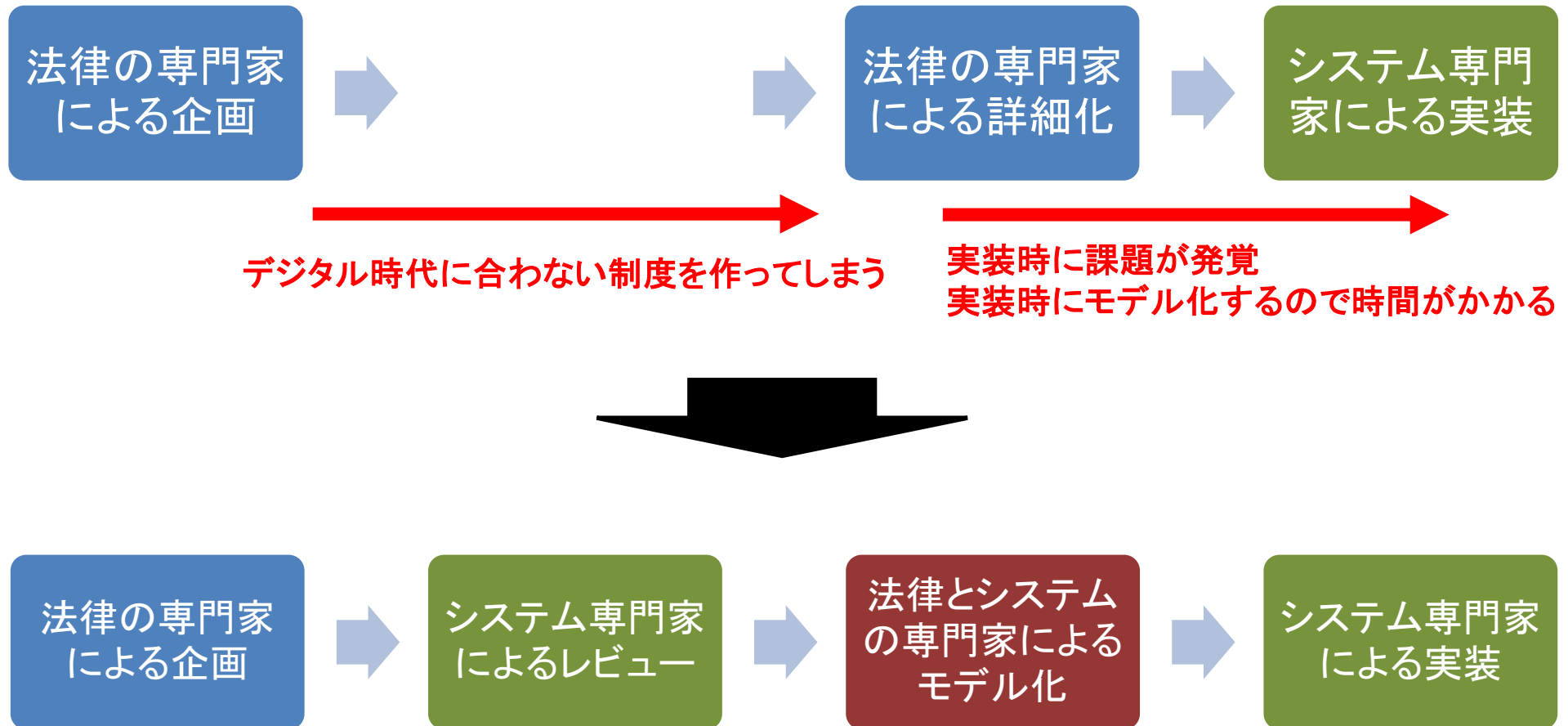
- 制度を直す
 - 短時間で
 - デジタル技術を前提に
- データとプラットフォームを提供する
 - オープンデータ
 - マスターデータ
- データの品質を確保する
 - 品質基準の検討(民間が担ってもよい)
- やみくもに実証実験はしない

アーキテクチャ思考での整理



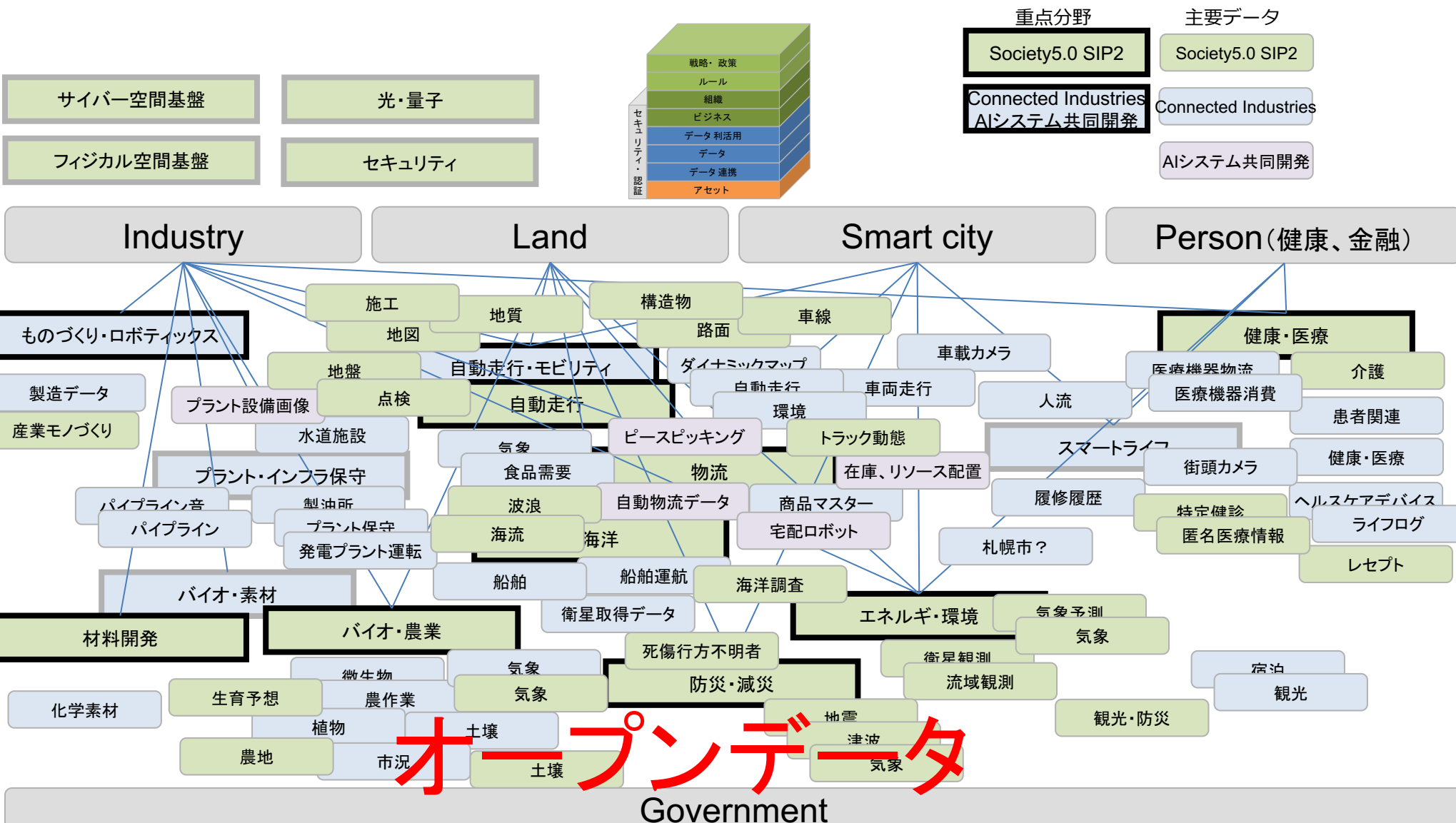
制度を直す

- 世界では、制度の制定にデジタルの専門家を入れるのが常識になりつつある。



法律制定と実装に一年以上かかるのでは社会の変化に追いつけない

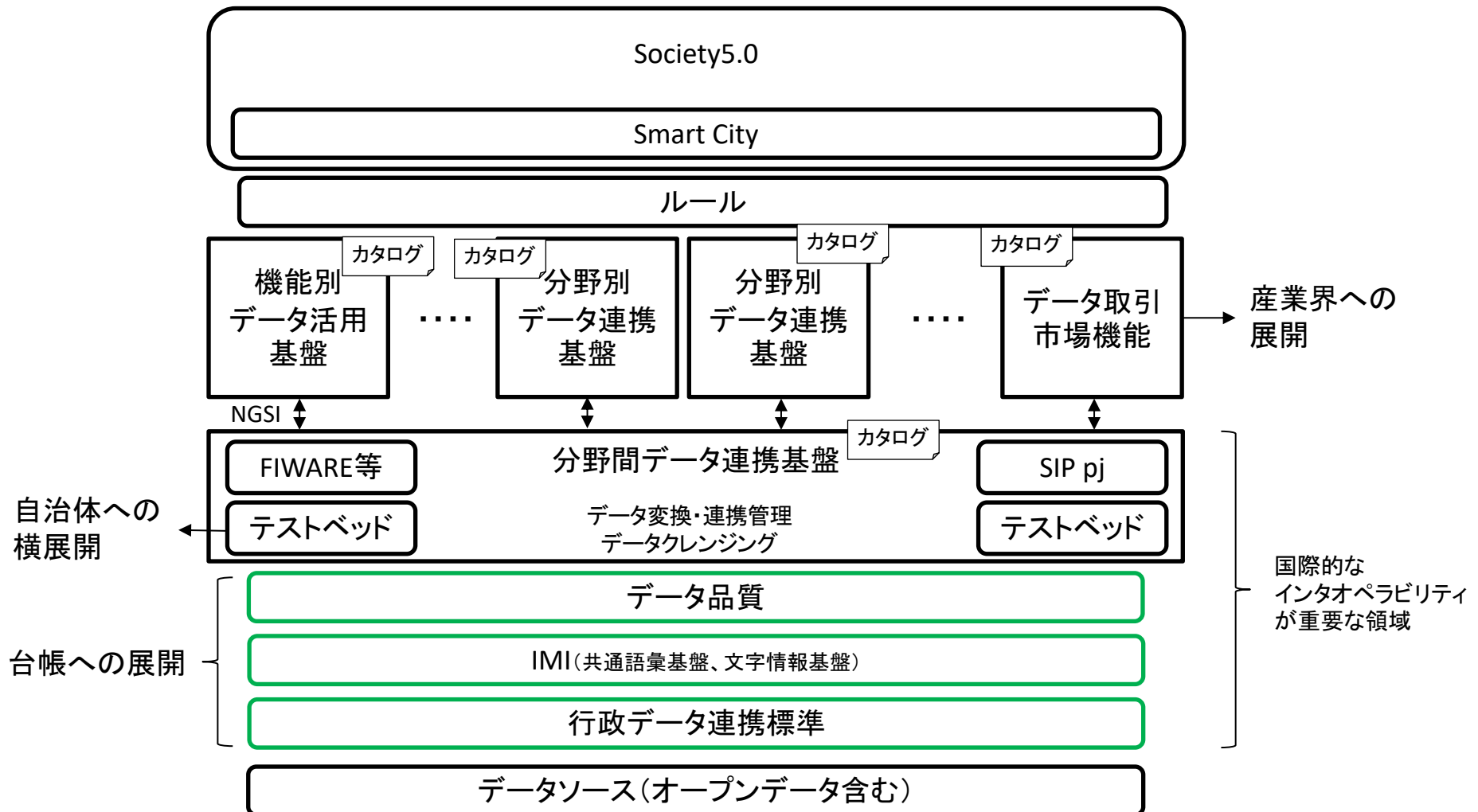
データの整備(燃料の投入)



| | | | | | | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---|---|--|--|---|---|--|---------------------------------|
| 行政データ連携標準 氏名 法人名 地名 | 日付・時刻 住所 地理座標 郵便番号 電話番号 | 台帳 戸籍 住民基本台帳 不動産登記簿 商業登記簿 固定資産課税台帳 | 道路台帳 農道台帳 林道台帳 都市計画図 都市公園台帳 | 港湾台帳 生活表示台帳 電子国土 河川現況台帳 海岸保全区域台帳 | 砂防指定台帳 地すべり防止区域台帳 公有財産台帳 避難所・場所一覧 公共施設一覧 | 病院一覧 調達情報 支援制度情報 イベント情報 報告書情報 | コード 法人番号 事業所コード 国コード 地方公共団体コード (町字識別子) | 言語コード 性別コード 日本標準産業分類 日本標準職業分類 | リアルタイム データ 気象 交通 犯罪 |
|------------------------------|-------------------------------------|---|---|--|--|---|---|--|---------------------------------|

プラットフォームの整備

- 全体アーキテクチャのデータ及び関連レイヤを実現する仕組み。
 - 最も優れた機能を採用する等の「選球眼」が必要となる。



データ品質の必要性

- **AIやビッグデータ分析**は競争力強化のために重要な技術であるが、効果的に使うためには、きれいなデータが必要。

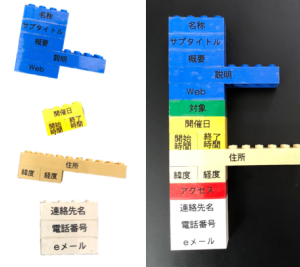
現状



独自に設計

- データ整理から取り組む必要があり、学習や分析の効率が落ちる
- 分析対象にするデータ数に限界がある

目指す姿



データ連携標準を基に設計

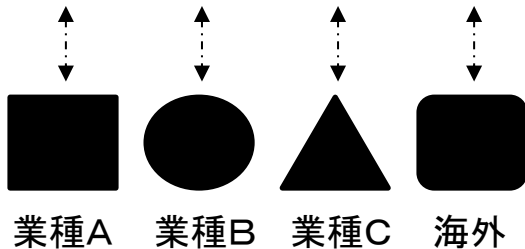
- AIに学習させるデータがきれいいため、学習や分析が効率的
- 大量のデータを分析可能

- **業種横断やグローバル活動**するためには、スムーズなデータ連携できる仕組みが必要。

現状



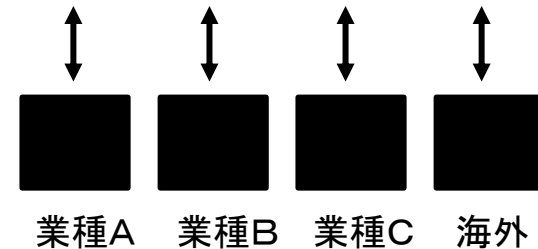
業種毎に変換
低速で低品質



目指す姿



業務がシームレス
高速で高品質



世界では競争力強化のためにデータ連携基盤を強化

データ品質の必要性

■ データサイエンティストが不足と言われるが、データがきれいでないために、その貴重な人材を活用できていない。

➤ データクレンジングで、データサイエンティストや関連スタッフの作業時間の8割程度を使うと言われている。
(データ検索にも多くの時間を費やす)

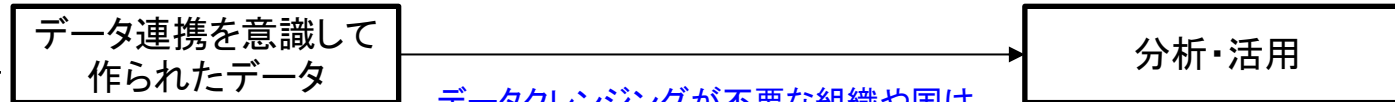
現状



標準を使わない
データ

- 分析時には既に疲弊しており、分析・活用に十分な時間が取れない
- 結果として成果が出にくい
- カスタマイズ文化が続いたため、日本はデータを扱う技術者がもともと少ない

目指す姿



データクレンジングが不要な組織や国は
圧倒的に早い

- 分析・活用に注力するので、成果が出やすい

デジタル化に向けた基盤整備と重点領域



データがない
データが活用できない



データが整備されている
データを活用するための制度や
標準、プラットフォームがある

重点領域

法人データの
普及

自治体への
展開

観光・イベント
データの展開

スマート・
シティ